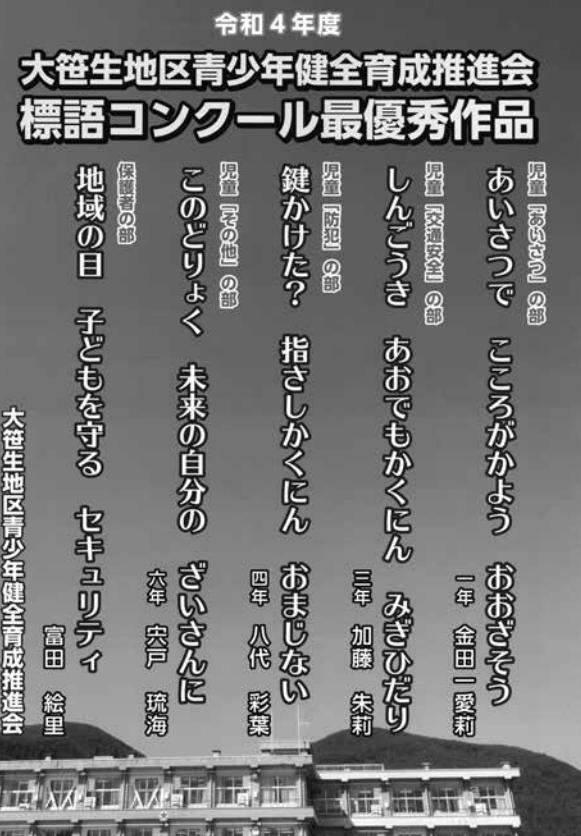


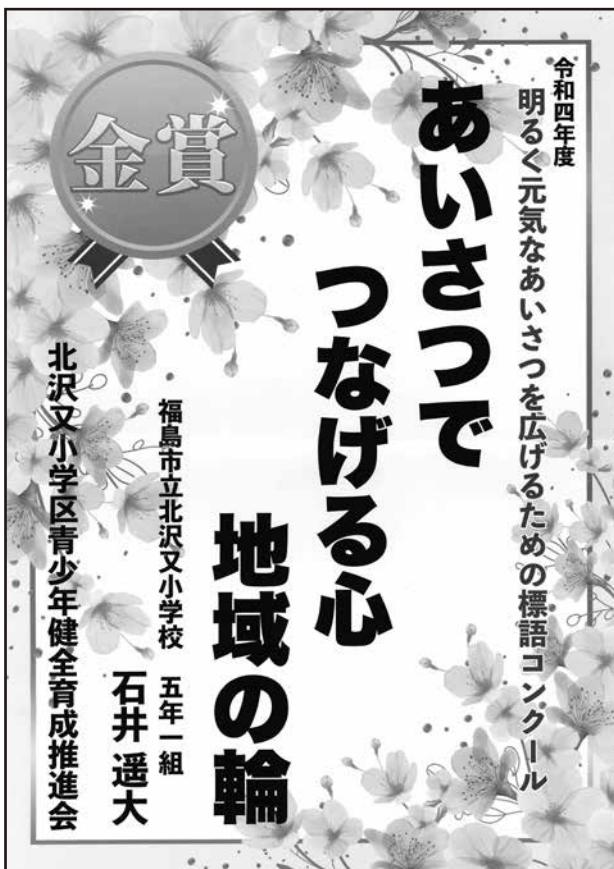
2. 44地区推進会

～活動・事業紹介～

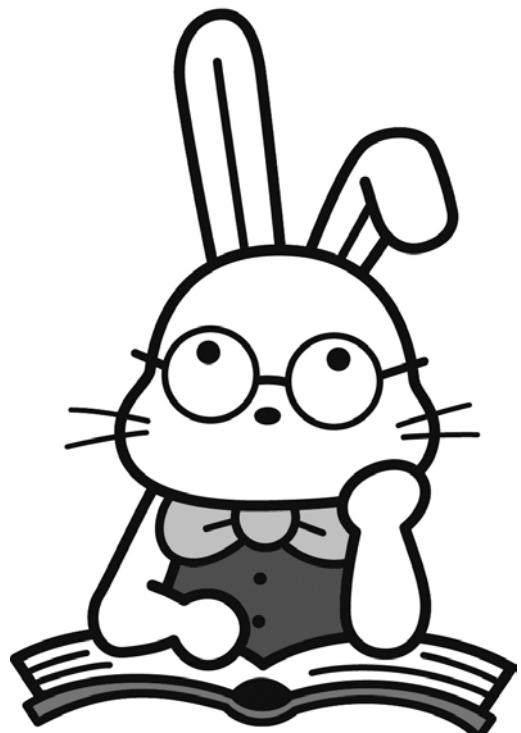
大 笹 生 地 区 標 語 コンクール



北沢又地区標語コンクール



※各地区推進会から提出された活動資料や広報紙（一部抜粋）などをもとに構成しています。



令和4年度 活動資料

第一地区青少年健全育成推進会活動報告書

【体験活動】(5・6年総合 インターンシップ)

- キャリア教育 6年:令和4年6月27日(月)・5年:令和4年11月25日(金)

・ 職場体験を行い、働く人の話を聞くことができた。福島一小ならではの体験活動に取り組むことができました。



ファミリーマートでの品出し



魚菜市場で商品を品出し

詐欺防止を呼び掛け
東邦銀行本店で振り込め



駒田屋での商品作り



生きる力をはぐくむ事業報告

【奉仕活動】 学校に隣接する噴水公園の落ち葉はき、歩道の雪はきの活動に取り組んで

いる。



中学生といっしょに



令和4年7月4日



第二地区青少年健全育成推進員の方々が、毎月2回ほど、朝、子どもたちのために、あいさつ運動を行ってくださっています。子どもたちは、「おはようございます。」とはっきりあいさつできるようになりました。年間を通じて、継続してあいさつ運動に取り組んで下さる推進員の皆様に頭がさがる思いです。ありがとうございます。

地域を花いっぱいに飾ろう ～花いっぱい運動～

令和4年7月1日

当日、猛暑にもかかわらず、保護者の皆様にお世話になりながら、マリーゴールドの花苗を植えました。1・2年生が、1本1本心を込めて、保護者と一緒に植えました。これらの花は、第二地区の学校や町内会に飾っていただきました。地域が花いっぱいに飾られました。



健やか

ご挨拶

第三地区青少年健全育成推進会

会長 真田 広志



地域の皆様におかれましては、日頃より青少年健全育成推進会の活動に多大な協力を賜り、心より感謝申し上げます。今年度も、新型コロナにより、子供たちの生活中に大きな影響が及んだ一年になりました。そのような中、私共健全育成推進会は、一部活動を制限しながらも、メーリングシステムを活用した「夜間バトロール」や講演会・イベントの開催等、工夫を凝らし活動を続けることができました。ご協力頂きました皆様に改めて感謝申し上げます。

新型コロナ対策に伴う社会経済活動の様々な制約等から、青少年の間でも閉塞感や孤立感が生じ、青少年の健やかな成長に様々な影響を与えているとの報告もあります。

私共、第三地区青少年健全育成推進

第 87 号

福島市第三地区
青少年健全育成
推進会
発行責任者
真田 広志

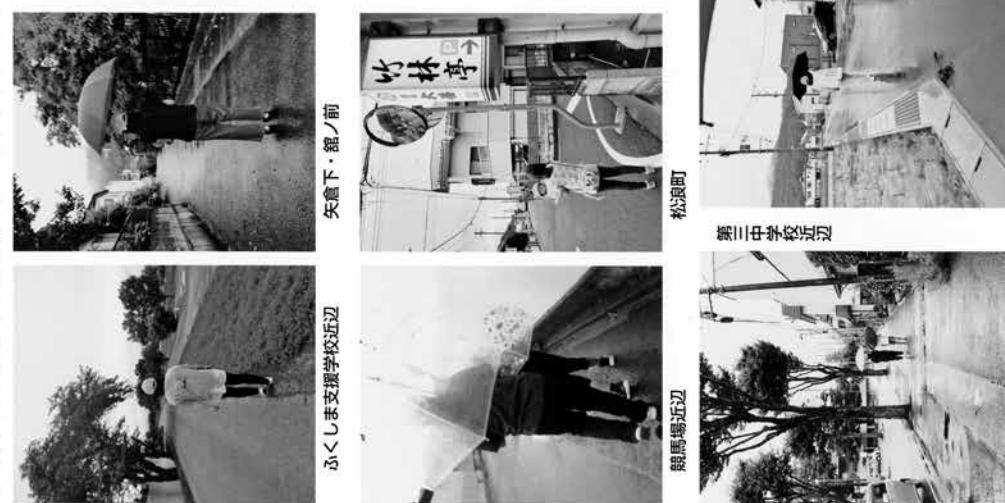
企画と致しましては、これまで以上に地域の皆様との連携を深めながら、それら青少年の抱える課題解決に向け、全効力で取り組んでまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げ、ご挨拶と致します。

不審者情報等緊急見回り

登下校時の見回り強化
学校から不審者情報などの一斉メール
が届いた時は、緊急で見回りを強化し、
子ども達の安心・安全を守ります。
7月 5 日(火)



地区内各所巡回



第三地区青少年健全育成 講演会開催 推進会主催

令和 4 年 10 月 3 日(月)



鑑賞教室

内容…影絵劇「西遊記」
中国寓話「鶴と亀」
皮影劇のひみつ



主催 福島市立福島第三小学校
第三地区青少年健全育成推進会

第三小学長 雅敏様
二階堂純子様
交通安全母の会
長南千恵子様

令和4年度 第四地区青少年健全育成推進会 活動資料

合同運動会【5月21日（土）】



新型コロナウイルス感染症のため、開催できなかった第四地区合同運動会を3年ぶりに実施することができた。パン食い競争や大人の本気リレーなど、第四地区体育協会のご協力のもと、第四小学校、県立支援学校、地域の園児などが参加し、楽しみながら活動することができた。

第四地区見守り隊活動【通年】

○顔合わせの集い 5月25日（水）



○感謝の集い 3月8日（水）



第四地区見守り隊の皆様には年間を通して、登校指導を行っていただいている。年2回、見守り隊の皆様と全校生が一堂に会し、顔合わせと感謝の「集い」を行っている。感謝の集いでは、感謝の気持ちを込めて、隊員の皆様一人一人に花を贈ることができた。

令和4年度活動資料

三河台地区（小学校）青少年健全育成推進会

1 活動内容

三河台地区青少年健全育成推進会では、通年をとおして、登下校時の通学路の見守り活動を実施するなど、安心安全な地域づくりを行っている。

その他、地区の小中学生を対象に標語コンクールを実施し、優秀作品を看板にし学校周辺に掲示するなど、地域で子どもたちの健全育成・非行防止の図る活動を行っている。

2 活動の様子



(登下校見守り活動の様子)

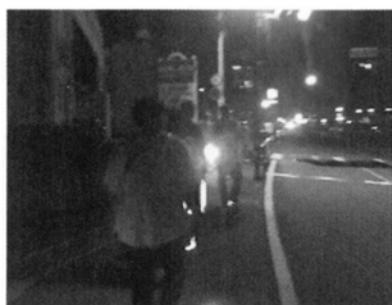


(健全育成標語看板の設置)

地区補導パトロール [令和4年7月23日(土)、8月6日(土)]

非行防止活動部会は、小中学校の夏休み期間中、夜間の補導パトロールを実施しました。1回目は7月23日(土)に小倉寺地区で16の方々に参加していただきました。小倉寺地区は、全体的に街路灯が少ないように感じられました。

2回目は、8月6日(土)わらじまつりの日に合わせて行い、21の方々に参加していただき、渡利地区の中を見て廻りました。それぞれの活動内容としては、街灯の玉切れチェックや危険個所の確認です。また、子ども達の姿を見かけたら必ず声かけするよう努めています。3回目は雨のため、残念ながら中止となりました。



夜間時間帯にもかかわらず、民生児童委員や渡利小中学校PTA役員、松齡橋交番の署員の皆様等多くの方々にご協力をいただき、大変ありがとうございました。

おおつき
(非行防止活動副部会長 大槻 ひとみ)

親子清掃 [令和4年8月21日(日)]

今年の親子清掃には39の方にご参加いただき、学習センターから渡利支所までのコースで実施しました。今回はごみの量も少なく、全体的にきれいな印象をうけました。近年は少子化で、子ども会もなくなってしまった町会もある中、清掃に参加してくださった皆様と協力をいただいた民生児童委員の方々に、お礼申し上げます。皆様方とコミュニケーションを図りながら楽しく実施することができました。ありがとうございました。



さいとう
(環境浄化活動部会長 斎藤 なるみ)

第21回わたりみんなのひろば [令和4年12月4日(日)]

「わたりみんなのひろば」は、第8波の流行が懸念される新型コロナウイルス感染症の厳しい環境下でありましたが、今年も開催することができました。当日は36人の参加者を得て、竹とんぼや折り紙、紙ひこうき、ゴム鉄砲、バルーンアートなど、昔懐かしい遊びを中心に地域交流、世代交流を意識しながら楽しいひと時を過ごしました。

工作や遊びの師匠である、地域に住んでおられる高齢者と子ども達、親と子など、遊びを通して交流する微笑ましい温かさに酔いしました。



すだ とみお
(健全育成活動部会長須田 十三男)

令和4年度活動資料

南向台地区（小学区）青少年健全育成委員会

1 夏休み夜間パトロール

毎年、青少年健全育成推進会とPTA健全育成委員会の協力を得て、地域の子どもたちの健全育成・非行防止を図る活動を実施した。

2 寺子屋なんこう大

地域のボランティア、南向台小職員、南向台PTAの協力を得て、夏休みに学習支援を3日間行った。主に、夏休みの課題や自由研究を中心として、延べ52人の子どもたちが参加した。コロナ禍の中、ワークショップはできなかったが、地域で剣道を教えている方を講師に招いて、剣道教室を行うことができた。



【学習支援】

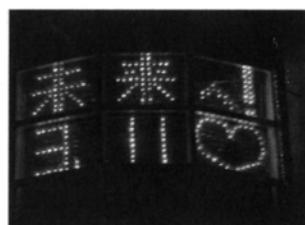


【剣道教室】

3 「3. 11から未来への灯火～2023キャンドルナイト」

(1) 3. 11イルミネーション

本年度も、福島福サンケンさんのご協力により、校舎へのイルミネーション装飾を行うことができた。



(2) 福島西校デザイン科の黒板アート

3月4日には、福島西高校のデザイン科の生徒14名が南向台小を訪問し、黒板アート制作を行った。南向台の子どもたちに「夢に向かって力強く歩んではほしい」との想いが伝わり、翌月曜日には、子どもたちは楽しそうに鑑賞していた。



【14名による黒板アート制作】



【楽しそうに鑑賞する子どもたち】

(3) 「健太康太」コンサート

世代間交流と子どもたちの学び・体験活動の場を提供することを目的に、双子デュオの「健太・康太」を招いてコンサートを開催した。子どもから大人まで地域の方々が約100名が集い、コンサートを楽しんだ。



【健太康太コンサート】

令和4年度 杉妻地区青少年健全育成推進会の活動



◆非行防止活動部会による地区内パトロールの実施

7月22日、8月18日、12月27日の計3日、累計25名に参加いただき、ヨークベニマル南福島店ほか8店舗を巡回しました。



◆小学生芋掘り&買い物&料理体験(7月27・28日)への助成

場所:小倉寺にある赤間さんの畑・杉妻学習センター

講師:赤間さん、菅野会長、学習センター職員

参加者:杉妻地区小学5、6年生10名



◆ひなんのいえマップ作成 杉妻小学校新入学児童等へ配布しました

令和4年度活動資料

東部地区（小学区）青少年健全育成推進会

1 事業内容

東部地区青少年健全育成推進会では、子どもたちが、地域において生き生きと活動できるよう、地域の歴史の学習や祭りなどの伝統行事の継承活動を支援することを目的に、学習センターと共に催で生きる力をはぐくむ事業を継続し実施しています。

生きる力をはぐくむ事業では、地域の方が講師となり、ミニ門松作りや絵画などを子どもたちに教え、楽しい時間を過ごしました。

2 事業の様子



(ミニ門松づくりの様子)



(絵画に挑戦！の様子)

令和4年度活動資料

瀬上地区（小学区）青少年健全育成推進会

1 事業内容

瀬上地区青少年健全育成推進会では、児童の健全育成・交通安全への啓発を目的に、町鼓笛パレードを継続し実施しています。

町鼓笛パレードでは、町内の皆様に児童の成長を見ていただき、また地域の方々に当日のパトロールをしていただき充実した時間を過ごしました。

2 事業の様子



令和4年度活動資料

鎌田地区（小学区）青少年健全育成推進会

1 事業内容

12月21日（水）鎌田地区青少年健全育成推進会の皆様にご協力いただき花いっぱい運動を行いました。今年は予定していた時期に新型コロナウィルス感染症の流行が拡大したため、時期をずらし、さらには活動を大人と子供それぞれに分けて実施しました。まずは、青少年健全育成会や交通安全母の会、民生児童委員の皆さんにプランターの下準備をしていただきました。その後飼育栽培委員会の子どもたちがパンジーを植えました。植えた花は福島信用金庫鎌田支店、東邦銀行北福島支店、北信支所、北信学習センター、福島北警察署などにお届けし飾っていただきました。

2 事業の様子



令和4年度活動資料

余目地区青少年健全育成推進会

1 活動内容

余目地区青少年健全育成推進会では、年間を通して登下校時の通学路の見守り活動を実施している。

また、毎年「地区健全育成標語募集」を行っている。

募集は、「児童の部」「大人の部」「親子の部」の3部で募集している。例年、夏休みの体験などをもとに地域のよさに気づいたことや子どもたちが地域で健全に成長してほしいといった願い、地域や親子のふれあいから感じたことや考えたことを標語にしたものが応募されている。

応募作品は健全育成推進会で審査し、優れた作品は「余目キッズフェスタ」（学習発表会）の中で表彰している。また、参加賞の鉛筆にも印字して配付し、長く作品のよさにふれることができるようにしている。

更に令和4年度は、北信地域学校協働モデル事業の「地域一斉クリーン活動」に協力し、地域の環境保全や、子どもたちの活動が安全に実施できるよう協力してきた。

2 活動の様子



見守り隊との顔合わせ会



標語募集表彰式



クリーン活動とその見守り

令和4年度活動資料

矢野目地区青少年健全育成推進会

1 事業内容

矢野目地区青少年健全育成推進会では、「家族のふれあいを大切にする事業」「矢野目地域の子どもを守る会事業の推進」を重点事業として活動しています。また、健全育成・非行防止・環境浄化の3部会を組織して、各部会ごとに様々な活動に取り組んでいます。

2 事業の様子

(1) 地区内指導・環境浄化活動（年3回実施）

- 非行防止活動部会と環境浄化活動部会が合同で実施。大型店舗や地区内の公園を巡回。



(2) プレゼンテーション教室

- 福島学院大学・木村信綱様を講師に、矢野目小学校6年生を対象とした動画作成に関する出前授業を実施。



令和4年度活動資料

吉井田地区（小学区）青少年健全育成推進会

1 事業内容

吉井田地区青少年健全育成推進会では、毎年夏休みに子どもたちに自然体験活動の場を提供することを目的に、「いきいき合宿」を実施しています。

会津自然の家の「いきいき合宿」では、自然を満喫しながらアスレチックやナイトハイク、カヌー体験などを行い、楽しい時間を過ごしました。

2 事業の様子



令和4年度活動資料

荒井地区青少年健全育成推進会

1 活動内容

荒井地区青少年健全育成推進会では、毎年、親子で地区内を清掃する「荒井ピカピカ清掃デー」を行っています。

令和4年度は、11月上旬に市の一斉清掃に合わせて、町会と連携して実施し、子ども46名、大人339名の参加をいただきました。

2 活動の様子



(集合時の様子)



(清掃活動中の様子)

令和4年度芦谷地区青少年健全育成推進会活動報告

～第20回『社会や家庭を明るくする標語』審査会 審査結果～

小学校PTAとの共催「ささやっこDay」と親子の共同作業「ミニ門松材料プレゼント」

今年度も昨年度に引き続き新型コロナ禍の中、例年開催してきた「ささやっこまつり」と「ミニ門松づくり」は感染症予防のために中止せざるを得なくなりましたが、芦谷地区青少年健全育成推進会のご支援・ご協力のもと「ささやっこDay」と「ミニ門松材料プレゼント」に形を変えて実現することになりました。

～ささやっこDay 開催！～

福島市立芦谷小学校PTA会長 石幡 嘉弘

芦谷地区青少年健全育成推進会の協賛を今年も受けまして、毎年秋に開催してまいりました「ささやっこまつり」でしたが、今年も新型コロナ禍のために、今年は開催期間を短くした「ささやっこDAY」を11月21日（木）と11月22日（火）の2日間の期間に開催しました。

今年は昇降口に「まるひめ神社」を奉納して、毎日子どもたちにおみくじを引いてもらい、その日の運勢を占つてみるとなど大盛況でした。また、毎年好評のささっこまるどさひめちゃんの「ぬりえコンテスト」は、子どもたちの夏休みを利用して塗つてもらいました。ぬりえの投票は、今年はPTA本部と先生方のご協力のもどに行い、各クラス上位入賞者の作品は昇降口に展示し、子どもたちに見てもらえるようにしました。

また別日11月24日（木）から12月1日（木）に個別懇談があり、保護者様が学校に来校する機会がありましたので、その日を使いましてささっこまるグッズや本校保護者様や信陵地区の地域の皆様からご提供していただいた手作り品、ささっこまるを焼印したささっこまるのクッキーを販売しました。来校していただいた保護者様には、運日ささっこまるのクッキーをご購入していただき、在庫切れやクッキーにしましてはその日の販売個数に達してしまうなど、たいへん大盛況に終えることができました。

これからも子どもたちの笑顔のもとに健全で確かな成長ができる環境づくりに努めてまいりますので、健全育成推進会と本校PTAを今後ともよろしくお願ひいたします。

～ミニ門松材料プレゼント～

健全育成推進会庶務 安田 康一

平成22年度から続いている年末恒例の「ミニ門松づくり」でしたが、今年も昨年に引き続き新型コロナウイルス感染防止のため、体育馆での制作活動は行わず、希望された皆様に材料を配付し、各家庭でミニ門松を制作していただくようになりました。材料となる置台、そして松、竹、梅、南天は、菅野畠工業所さんをはじめ地域の皆様から提供していただいたものです。今年は、雪は降らないまでも気温が低く、材料を採取する係の役員さんはたいへん苦労いたしました。また、各ご家庭での作業負担を少しでも減らしていただこうと、予め竹を斜めに切断したものを100本以上確保し、その中から形のいいものを3本組にして当日準備していたお姿に頭が下がる思いでした。

12月24日は、材料を入れるために大きな入れ物を片手に朝早くからたくさんの方々が小学校の体育馆に足を運んでいただきました。おかげ様で用意した56世帯分の門松づくりの材料をすべて配付することができました。来年は例年通り皆様と一緒に門松づくりを楽しむことができればと願っております。

ありがとうございました

小嶋 知子

横断歩道に歩行者がいたら車は止まるここと「マナーじゃなくルールです」このCMを見てから、特に意識して運転するようになります。すると、運転者の時も歩行者の時もやすること、ゆすられることが格段に増えました。ゆずりあうことで心に余裕ができ、清々しい気持ちになります。このような思いを標語に込めました。多くの方に届き、事故ゼロの明るい地区になれば嬉しいです。



去年1月12日（木）に芦谷小学校長室にて審査会を行いました。結果は左表のとおりです。最優秀賞に選ばれた作品を載せた標語ポスターは、先月地区内全戸に配付いたしました。各ご家庭でご家族の目につくところに掲示していただければ幸いです。

去る1月12日（木）に芦谷小学校長室にて表彰式を行いました。各部門の最優秀賞、優秀賞を受賞された皆様に賞状と記念品をお贈りしました。お一人ずつ、標語を作った思いを書いていただきました。下に最優秀賞を受賞した3名の方に、標語を書いていただきましたので、ぜひお読みください。

賞	競争作品	学校	学年	氏名
小学校最優秀賞 学生	考えて その文字・絵画 大丈夫？	芦谷小学校	小6 小林 翼樹	
優秀賞 部	ありがとう まほの高齢 ほら笑顔	芦谷小学校	小6 添田 浩	
優秀賞 中学生	お手伝い 小さな気かい うれしいね	芦谷小学校	小6 舟山 麻生	
中優秀賞 学生	「ありがとう」みんなで揃らそう 心のライト	信陵中学校	中2 佐々木 駿次	
優秀賞 部	スマホより 横断歩道の 未来みて	信陵中学校	中1 鈴木 優理	
優秀賞 者	食車を 囲んで活そう 今日のこじ	信陵中学校	中2 多田 駿大	
優秀賞 部	ゆずりあう 気持ちで繋ねせロ 芦谷地区	一般	小崎 知子	
優秀賞 部	声かけで 見守る社会 笑顔の輪	一般	佐藤 順祐美	
優秀賞 部	ささやっこ 地域で育てる やさしい子	一般	若森 かおり	

<1月12日表彰式のみなさん(芦谷小学校長室にて)>

◆◆最優秀賞を受賞されたみなさんの声◆◆

「考えて その文字・画像 大丈夫？」

芦谷地区青少年健全育成推進会の協賛を今年も受けまして、毎年秋に開催してまいりました「ささやっこまつり」でしたが、今年も新型コロナ禍のために、今年は開催期間を短くした「ささやっこDAY」を11月21日（木）と11月22日（火）の2日間の期間に開催しました。私は昇降口に「まるひめ神社」を奉納して、毎日子どもたちにおみくじを引いてもらい、その日の運勢を占つてみるとなど大盛況でした。また、毎年好評のささっこまるどさひめちゃんの「ぬりえコンテスト」は、子どもたちの夏休みを利用して塗つてもらいました。ぬりえの投票は、今年はPTA本部と先生方のご協力のもどに行い、各クラス上位入賞者の作品は昇降口に展示し、子どもたちに見てもらえるようにしました。

また別日11月24日（木）から12月1日（木）に個別懇談があり、保護者様が学校に来校する機会がありましたので、その日を使いましてささっこまるグッズや本校保護者様や信陵地区の地域の皆様からご提供していただいた手作り品、ささっこまるを焼印したささっこまるのクッキーを販売しました。来校していただいた保護者様には、運日ささっこまるのクッキーをご購入していただき、在庫切れやクッキーにしましてはその日の販売個数に達してしまうなど、たいへん大盛況に終えることができました。

これからも子どもたちの笑顔のもとに健全で確かな成長ができる環境づくりに努めてまいりますので、健全育成推進会と本校PTAを今後ともよろしくお願ひいたします。



ふと思いついたものだつたので、入賞した時はとてもおどろきました。最近インターネットを通したいじめや誹謗中傷が増えていますが、とても便利なものだと思ったので、このようなことを少しづつ減らしていき、みんなが安全に使えるようになれば、明るい社会や家庭につながっていくと思います。

◆◆最優秀賞をいただいて

信陵中学校2年 佐々木 晃汰

この度は、社会や家庭を明るくする標語において賞をいただき、とてもうれしく感じています。今作は、「感謝」をテーマに作成しました。マスクの手放せないコロナ禍が焼き、人との会話をままならない中、この作品を読んだみなさんが、少しでも明るい気持ちになつてもらえたうと感います。「感謝」は元気の象徴だと考えています。僕自身も地域の方々に「感謝」の元気をふりまして、標語を越えて地域を明るくしていきたいです。

ありがとうございました

小嶋 知子

横断歩道に歩行者がいたら車は止まるここと「マナーじゃなくルールです」このCMを見てから、特に意識して運転するようになります。すると、運転者の時も歩行者の時もやすること、ゆすられることが格段に増えました。ゆずりあうことで心に余裕ができ、清々しい気持ちになります。このような思いを標語に込めました。多くの方に届き、事故ゼロの明るい地区になれば嬉しいです。

令和4年度活動資料

大笹生地区（小学区）青少年健全育成推進会

1 活動報告

(1) 大笹生地区標語コンクール

- ・昨年度まで、ポスターと標語のコンクールを実施していたが、業務の精選を行い、標語コンクールに絞って実施するようにした。部門としては、児童の部の他に、新たに保護者の部も設定した。(児童の部：あいさつ、交通安全、防犯、その他、保護者の部 計5部門)
- ・大笹生小学校に在籍する児童全員（66名）と保護者37名から作品応募があり、健全育成の役員等で審査（紙面審査）を行った。各部門ごとに、最優秀賞1名ずつ、優秀賞数名ずつ、参加賞を設定し、表彰式も実施した。記念品として、図書券を用意した。
- ・最優秀作品の5作品を掲載したポスターを作成し、大笹生地区全戸に配布した。

(2) けん玉活動の推進

- ・健全育成の視点から、各学級ごとにけん玉（日本けん玉協会公認けん玉）を5本ずつ用意し、取り組ませるようにした。けん玉には、数え切れないほどの遊び方や技がある。けん玉は、やればやるほど成果が出るため、めあてをもって活動でき、達成感や成就感、あるいは自信を育むことにつながる。健全育成の視点からも有効な活動である。今後も継続していきたい。

2 活動の資料として

- (1) 資料1 標語募集のお知らせ
- (2) 資料2 標語募集用紙（児童用、保護者用）
- (3) 資料3 標語ポスター
- (4) 資料4 けん玉に関するチャレンジカード



取組の様子から



けん玉コーナーの様子

令和4年度活動資料

大波地区（小学区）青少年健全育成推進会

1 事業内容

令和4年度は新型コロナウィルス感染症の影響で思うように活動できませんでしたが、青少年健全育成に係る関連事業に対し積極的に支援するため、NPO 法人 0073 が行っている子ども食堂やもちずり学習センターの子どもチャレンジ事業を支援しました。

2 事業の様子



子どもチャレンジのお菓子作りの様子



子どもチャレンジの絵画に挑戦の様子

事業のチラシ

東部・大波地区青少年健全育成推進会共催事業			
令和4年度 夏休み特別企画 子どもチャレンジ！			
絵画に挑戦！ お絵かき大好きあつまれ～！！			
☆ とき 令和4年 8月1日(月) 10:00 ~ 12:00 ☆ ところ もちずり学習センター ホール ☆ 対象 東部地区在住の小学生 ☆ 定員 10名(先着順) ☆ 参加費 無料			
(使用する画用紙等は、東部・大波地区青少年健全育成推進会より いただき、別途料金より購入いたします。)			
☆ 準備物 全員・絵の具セット、バス(クレヨン・クレバズ) その他、サインペン、クーピーなど、自分の使いい用具			
☆ 申込期日 7月1日(金) ~ 7月22日(金) ※ 休館日(火)、18日(祝日)を除く、9:00 ~ 17:45			
☆ 問い合わせ先 もちずり学習センター 電話534-2470			
「夏の子どもチャレンジ！」申込書 絵画に挑戦！			
氏名	男・女	小学校	学年
住所	〒		
保護者氏名	電話番号		

立子山スポーツフェスティバル（令和4年11月12日） （ミニ運動会） [グランドゴルフ]



ボウリング大会（令和5年1月22日）オークラボウルにて



読書活動補助（令和4年度）※児童の希望する図書の購入



令和4年度活動資料

佐倉地区青少年健全育成推進会

1 活動内容

佐倉地区青少年健全育成推進会では、重点事業として「親子一齊清掃」を行い、地域ぐるみで青少年の健全育成を推進しています。

また各部会の活動も充実しており、健全育成活動部会では「親と子の映画のつどい」、環境浄化活動部会では「危険箇所調査」を行いました。

2 活動の様子



(親子一齊清掃の様子)



(親と子の映画のつどいの様子)

第35回「明るい蓬萊をつくるための意見交換会」特集号



明るい蓬萊

蓬萊地区青少年健全育成推進会

会長 菊田 悅夫

発行所/蓬萊地区青少年
健全育成推進会
福島市蓬萊町四丁目1-1
福島市役所蓬萊支所内
発行者/菊田 悅夫

育てよう
明るい笑顔
豊かな心



蓬萊中学校
ありがとう
友の一言
あたたかい

蓬萊中学校2年
木村 韶蓬萊中学校2年
阿部 瑞生

挨拶と
笑顔にあふれた
町つくりう

若い人達がたくさん来てくれると思
う嬉しいです。
私達は、学習で子供からお年寄
りまでが参加できるイベントを考
えています。私達の取り組みや、
ボランティア活動などで、いろん
な人が蓬萊町に来てくれるとうれ
しいです。そして明るくなつた蓬
萊町を未来まで続けたいです。

蓬萊の
未来について
考え方

蓬萊小学校6年
三島 瑛玲

蓬萊の
明るい未来
作ろうよ

蓬萊小学校6年
佐藤 癒愛

学習発表会などで、蓬萊町のこ
とを、みんなで考えてみて、4人
の先生に聞いたことや、環境問題
について調べたり、話し合ったり
して、蓬萊町の未来について、私
のグループで話し合いました。イ
ンタビュー結果などをノートにま
とめたりして、蓬萊町の良いところ
や悪いところの意見を出し合
いました。それで、蓬萊町の未来に
ついて、想像したり、それについ
て、自分達に出来ることはなにか
を話したことを、標語に表しまし
た。

今回も、明るい蓬萊・私の
標語に多数のご応募あり
がとうございました。また、
昨年の暮れの忙しい中、標
語を作つて頂きありがとうございました。
ございました。蓬萊小、蓬
萊東小、蓬萊中より総応募
145点がありました。各
色々な標語を寄せてくれま
した。挨拶、自然豊かな森、
感謝、笑顔、安全、安心、
地域の見守り等がありま
した。登校、下校に明るい笑
顔の挨拶で、地域との繋が
りの大切さ、安全、安心の
大切さ、そして、地域の方々
が生徒からの元気を頂戴し
ております。また、蓬萊の
自然な森、環境を育んで行
くことを大切に思つてゐる
ことを感じました。今回も、

最後に標語選考、諸対応にあ
り、児童生徒の皆さん、家庭、学校、
支所、関係各位の方々に御協力頂
き、感謝申し上げます。

今、私達の住んでいる蓬萊は高
齢化が進んでいるので、子供や、
高齢者など、多くの方がお住
まいです。

